

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム更竹

作成日 : 平成 26 年 1 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議が年6回出来なかった。管理者変更となり、前任の開催もされていなかった。	2か月に1回の開催が出来る様に、職員、家族会、地域代表者、行政担当者の協力依頼していく。	年間計画書を作成し、2か月毎に運営推進会議を開催していく。地域代表者は選任してあります。近隣の宮原地区民生委員に決定しました。	12ヶ月
2	12	終末期に向けた取り組みについて、家族よりホームで自然の流れで終末を迎えたいと希望がある。夜間帯の勤務が1人である事。職員の教育。	職員勉強会を月1回開催していく。常に家族協力、確認していく。	看取り加算の申請を行う。看取りのマニュアル作成し常時勉強会開催し自分らしく最後までありたいとの希望が叶うようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。